



文部科学省

地(知)の拠点

平成26年度採択大学COC事業

文化産業都市倉敷の未来を拓く若衆育成と大学連携モデル創出事業

平成30年度 第2回 倉敷みらい講座

倉敷アートスタート研究 講演&シンポジウム

乳児向け舞台芸術の

今日的価値と展望

人形劇は、乳幼児の発達段階に合う舞台芸術として、世界中でさまざまな上演が行われています。本事業でも、「倉敷アートスタート研究」の一環として、【乳児向けの人形劇】に取り組んでいます。今回の倉敷みらい講座では、素材上演に加えて、講演とシンポジウムを行います。講演では、乳児向け舞台芸術の最前線をお伝えし、地域作りや社会包摂に果たす役割について考えます。シンポジウムは、乳児向け人形劇に取り組んできた学生による気づきや学びの報告です。保育者・教員養成に果たす乳児向け舞台芸術の有用性について考えます。

素材上演される【体験型乳児向け人形劇『みずのなかのたまべえ』】も併せて、どうぞご覧ください。



■ 素材上演[10:30~11:00] (お子様の鑑賞には申込が必要です)

- 場所: 玉島文化センター展示室
- 内容: 体験型乳児向け人形劇『みずのなかのたまべえ』
- 対象: 生後10か月から2歳11か月までの乳幼児と保護者
- 出演: くらしき作陽大学子ども教育学部附属児童文化部ぱれっと
- 時間: 10:00開場・導入のわらべうた、10:30開演、11:00終演



■ 講演&シンポジウム[11:30~13:00] (申込不要です)

● 講演

「日本の乳児向け舞台芸術の最前線と今後の展望」

● シンポジウム

「乳児向け舞台芸術を通じた気づきと学び」

～くらしき作陽大学子ども教育学部附属児童文化部ぱれっとからの報告～

○ 講師・司会

浅野 泰昌(くらしき作陽大学子ども教育学部講師)

○ パネリスト

くらしき作陽大学子ども教育学部附属児童文化部ぱれっと 学生

● 日時:

2018/5/20(日)

11:30~13:00

(11:20開場) (※特別講義)

● 場所:

玉島文化センター
展示室

(倉敷市玉島阿賀崎1-6-27)

● 対象:

地域の皆様(保育、教育、子ども向けの舞台芸術や子育て支援に興味のある方)、大学生、短期大学生、教職員

参加無料
申込不要



くらしき作陽大学



倉敷芸術科学大学

KURASHIKI UNIVERSITY OF SCIENCE AND THE ARTS

地(知)の拠点整備事業は倉敷市と2大学が連携して行っています。

【お問い合わせ・観劇のお申し込み】 くらしき作陽大学COC事務局 TEL/FAX:086-436-0172 E-mail:coc@ksu.ac.jp